

STOP! 積雪・凍結による転倒災害

雪が降ったら、転倒注意!

転倒災害¹は、都内で**毎年2,000件以上**発生しています。そのうち**約6割**は、**骨折等を伴う休業1ヶ月以上の深刻なケガ**で、過去には、転倒時に頭部を床面に強打し**死亡する災害**も発生しています。

特に、冬期は、**積雪・凍結による転倒が多発**しており、大雪の日には通常の**約7倍**²も多く発生しています。

都内の転倒災害の特徴	対策例
積雪・凍結で 転倒災害が急増!	<ul style="list-style-type: none">➤ 天気予報を確認しましょう。➤ 「雪が降ったら、転倒注意」と覚えましょう。
降雪の翌日に、 路上・駐車場で 転倒災害が多発!	<ul style="list-style-type: none">➤ 自転車・オートバイクの利用を控えましょう。➤ 建物の出入口等のモップ拭き等を頻繁に行いましょう。
屋外だけでなく、 屋内でも転倒災害が多発!	<ul style="list-style-type: none">➤ 滑りにくい靴を履きましょう。➤ 転倒災害リスクに応じた「危険マップ」の作成、「危険標識」の設置（転倒箇所の見える化）をしましょう。
50歳以上（労働者）の 転倒災害が約6割!	<ul style="list-style-type: none">➤ 普段から、健康管理とともに、ストレッチや体操の実施、歩き方の指導を行いましょう。➤ 「STOP!転倒災害プロジェクト」³を参考に対策を講じましょう。

2月は、転倒災害防止の重点取組期間です。



東京労働局
労働基準監督署

STOP! 転倒災害
プロジェクト

STOP! 転倒

検索

1 休業4日以上死傷災害について集計したもの

2 都内で積雪25cm以上となった平成26年2月8日、14日と、積雪がなかった平成27年2月の平均値を比較したもの

3 厚生労働省と中央労働災害防止協会は、「STOP!転倒災害プロジェクト」を主唱しています。転倒災害防止のためのチェックシートや、より具体的な対策については、STOP!転倒災害プロジェクト特設サイトで入手可能です。